

# 抗がん薬治療の 正しい知識

国立がん研究センター 東病院  
薬剤部 馬見新 佳那子



国立がん研究センター  
東病院  
National Cancer Center Hospital East

抗がん剤と聞いて何をイメージしますか？

吐き気？

脱毛？

しびれ？



# 乳がん患者における 治療に伴う身体症状の苦痛 TOP20

1	脱毛	11	便秘
2	手術による乳房切除	12	足の爪のはがれ
3	吐き気・嘔吐	13	だるさ
4	指のしびれ	14	口内炎
5	全身の痛み	15	発熱
6	眉毛	16	足のむくみ
7	まつ毛	17	手の爪のはがれ
8	手術による体の表面の傷	18	味覚の変化
9	手の爪の割れ	19	顔のむくみ
10	手の爪の二枚爪	20	しみ・くま

# 正しい情報の入手

インターネットなどに溢れている情報から  
正しく必要な情報を選んでいるでしょうか？



医療者を通して自分に合った情報を得ることが大切です

生活の質（QOL）を保ちながら治療する時代です

# 抗がん薬の特徴

がん細胞は、正常な細胞よりも増殖スピードが**速い**という特徴があります

抗がん薬は、増殖スピードが速い細胞をターゲットにしますが、**正常な細胞にも作用**することがあります

- 口の粘膜
- 腸管の粘膜
- 毛根
- 爪
- 骨髄



# 脱毛 毛髪・まつげ・眉

抗がん剤は必ず髪が抜けますか？

抗がん剤を打ったその日に髪が抜けますか？

髪が抜けたら二度と元には  
戻らないんでしょうか？

周りの人に知られたくないです



# 脱毛 毛髪・まつげ・眉

すべての抗がん薬で脱毛が起こるわけではありません  
しかし、乳がんの治療に使用する薬剤は、  
脱毛の**頻度が高い**ものが多いです

治療終了後、再び髪が生えてきます  
以前の髪質と異なることがあります

帽子やウィッグは必須では  
ありませんが**患者さんらしさ**を  
取り戻すのに役に立つことがあります



# 爪の変化

マニキュアを塗ることは禁止されていますか？

ネイルアートはしていいですか？



# 爪の変化

- 変色
- 薄く脆くなる
- 剥がれ落ちる
- 痛みが伴うこともある



マニキュアで保護・色のカバーをします

爪に真菌が感染することもあり、  
その場合は治療が必要です

当院では、看護師による患者教室や爪の処置を行っています

# 吐き気

抗がん剤を打つと、必ず吐いてしまいますか？

食事は何を食べた方がいいですか？

吐き気止めは、なるべく飲むのを  
我慢した方がいいですか？





# しびれ

抗がん剤を打つと手のしびれで物が  
持てなくなりますか？

しびれを治す薬はありますか？



# しびれ

抗がん薬の中には、手足のしびれを引き起こすものもあります

日常生活への影響が出る前に  
抗がん剤の減量・中止を検討する  
ことがあります



しびれの治療に強く勧められている薬剤はありません

# 発熱（骨髄抑制）

治療で免疫力が下がると聞きましたが、  
ずっと入院して治療しますか？

なるべく外出しない方がいいですか？

小さい子供に接しない方がいいですか？



# 発熱（骨髄抑制）

抗がん薬が骨髄に作用し、血球の数が少なくなることがあります

白血球（体の中の兵隊）が少なくなると  
抵抗力（免疫力）が弱まり  
細菌を排除できないことがあります



# 発熱（骨髄抑制）

白血球の減少は一時的なものです

- ❖ 病院に通いながら治療することが可能です
- ❖ 外出を避ける必要はありません
- ❖ 手洗い・うがいによる予防が大切です
- ❖ マスクを使用しましょう

治療について正しく理解することが  
安心・安全な治療につながります





私たちは薬剤師です